サイバーセキュリティ情報の 利活用基盤

(独)情報通信研究機構 ネットワークセキュリティ研究所 セキュリティアーキテクチャ研究室

本提案の概略



目的

- サイバーセキュリティ情報の全世界規模での共有・流通
- それらの情報の効果的な活用

提案内容

- Web上に散在する多様なサイバーセキュリティ情報に対して 統一的な手段でアクセスすることができるアプリケーションを 構築
- 本アプリケーションはRDFにて情報を管理し、SPARQLエンドポイントとしての機能を有するなど、二次利用を考慮
- これにより実際のセキュリティオペレーションの自動化を支援

期待する 社会への インパクト

- サイバーセキュリティ情報の共有・流通が加速し、より 安心・安全なサイバー社会を構築
- 各組織におけるセキュリティオペレーションの自動化を支援

目次

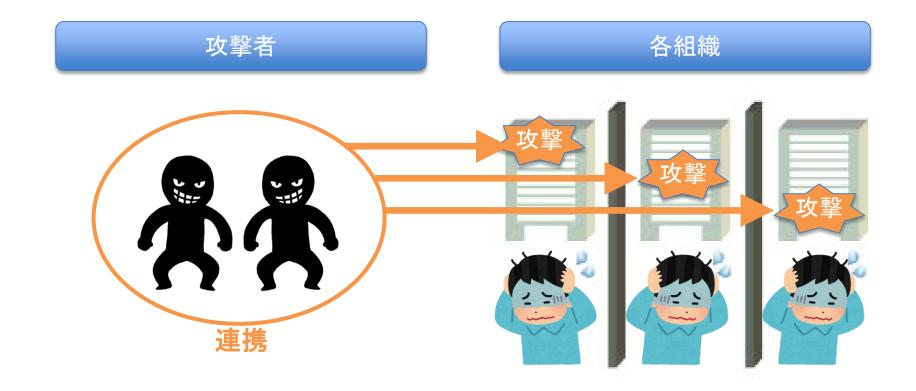


• 背景

- 提案内容
- アイデアの具現化

セキュリティ情報の共有の現状は不十分





- 攻撃者は連携するが、各組織はバラバラに対応しており、情報共有すら できていない
- 情報共有時も、電話や電子メールなど、非効率な手段が主流であるのが 現状

セキュリティ情報のLOD化に向けたアプリが必要 wicz



- LODは情報流通を促し、本問題解決の本命の一つ
- 昨今のOpen Dataの流れに従い、セキュリティ情報に関しても各種 情報がWebで公開され始めているものの、LODには至らない
 - それらの情報はWeb上の各所に散在
 - RDFなどのLinked Open Dataに即した形で公開されている情報は限定的
- 有用なセキュリティ情報の交換・流通に向けて、それらの情報をLODとして 扱うことができ、かつ統一的な手段で効率的にアクセスできるアプリケー ションが求められている

【参考】各種セキュリティ情報の主なリポジトリ



National Vulnerability Database (NVD)



OpenSource Vulnerability Database (OSVDB)



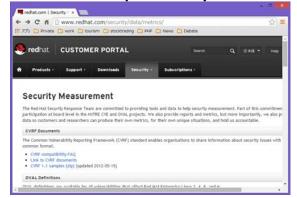
Japan Vulnerability Notes (JVN)



MITRE's OVAL repositories



Red Hat repository



- 情報はWeb上に散在し、データ保存形式も異なる
- これらの情報に対して統一的な手段で効率的にアクセス可能な アプリケーションが求められている

目次



• 背景

• 提案内容

• アイデアの具現化

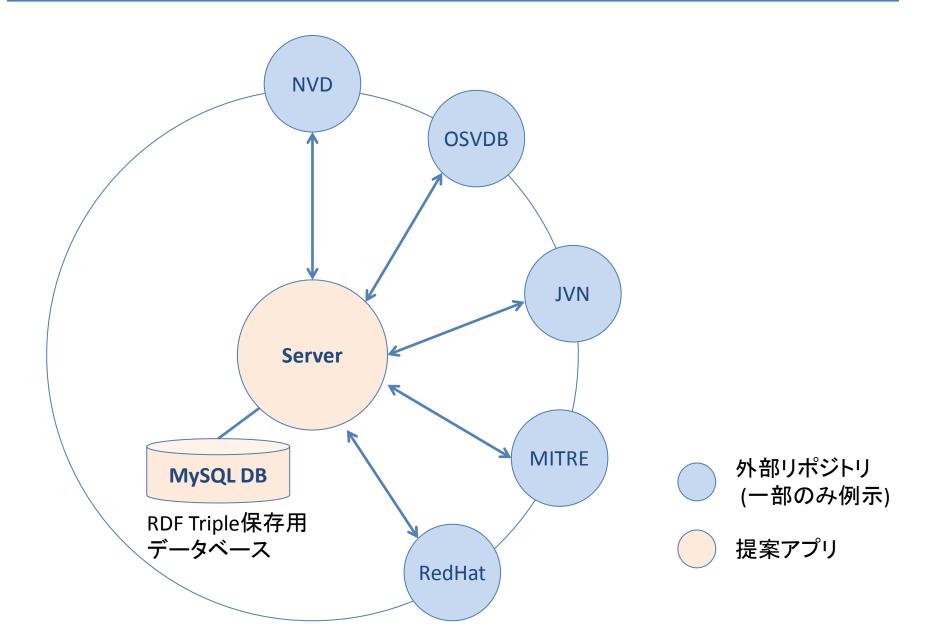
提案アプリケーションの概要



- 情報が利活用可能な形で公開され、またそれらを効率的に利用できるよう な利活用基盤アプリケーションを提案注()
- Web上のサイバーセキュリティに関するRDF、XML、その他の情報をリンクし、 ユーザのリクエストに応じて必要な情報のURIを返却
 - 情報提供者は、必ずしもRDFなどのOpen Linked Dataに適した形式で情報を提供する必要はない
 - 提案アプリケーション側で、メタデータをRDF化して保持
- 2つのユーザインターフェースを準備
 - − ブラウザー上の検索インターフェース:クエリーにより引き当てられた情報のURI、またその内容をブラウザー上にて表示
 - SPARQLエンドポイント

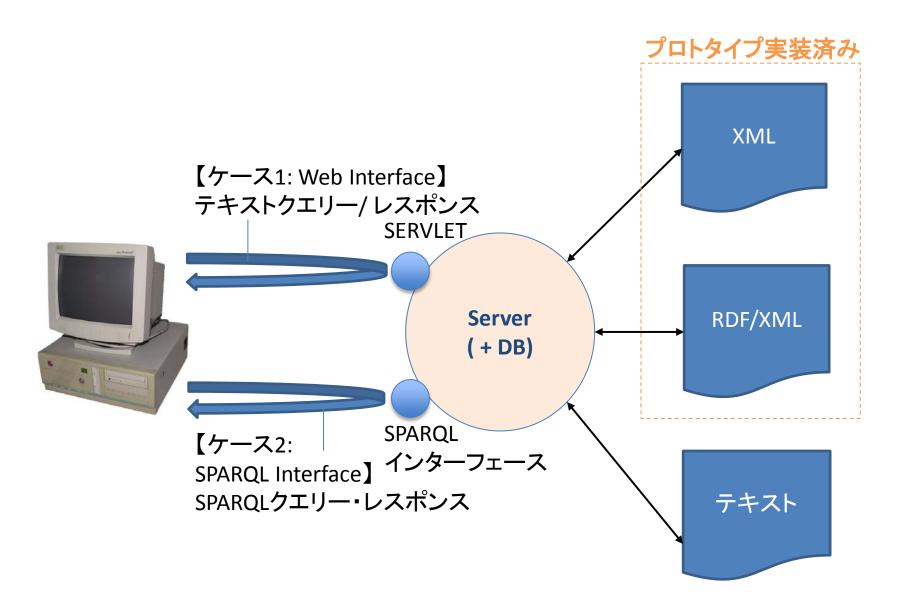
各種データをリンク





2つのインターフェース





目次



- 背景
- 提案内容
- アイデアの具現化

アイデア実現に向けたアプリケーションの実装状況をプ

- Web上の各種セキュリティ情報リポジトリをリンクするアプリケーションを構築中
 - 各種リポジトリのスキーマギャップに対応
 - 各種リポジトリの用いるXML・RDFのスキーマ構造には統一性がない
 - これらの情報を汎用XSLTによりRDF化し、その情報を内部で保存することにより、ユーザからの検索クエリに対応
 - すでにNVD、JVN、OSVDBなど、各種リポジトリをリンク
- ユーザがほしい情報のURIを返却する機能、その内容を表示する機能、またSPARQLインターフェースを実装済み
- 将来的には外部公開する方向で活動を進めている
 - 外部公開にはアプリケーションの悪用などの問題をクリアする必要有
 - そのため、現時点ではアイデア部門での投稿とさせて頂いている

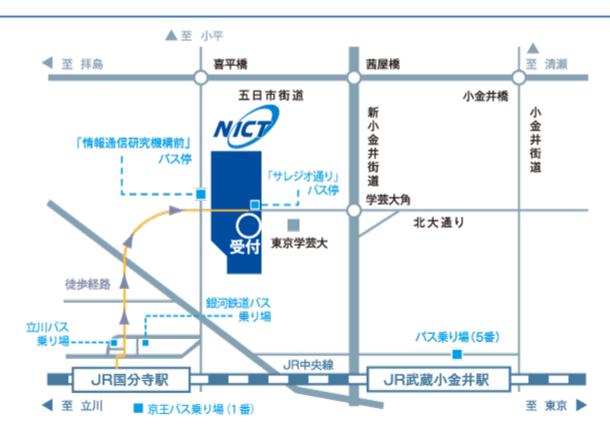
プロトタイプ



Discovery	Clier	nt Main page - Mo	ozilla F	irefox			
<u>F</u> ile <u>E</u> dit <u>V</u> iew Hi <u>s</u> tory <u>B</u> ookmarks <u>T</u> ools <u>H</u> elp							
Discovery Client Main page							
https://ds01.nicttest.com/DiscoveryServer/msg?	msg=	JOIN_DS		☆∨ 🕄 💈 G	ioogle	#	
Keyword search: Keyword Complete mate							
Keyword							te match
Advanced search:							
Target tag	List	Keyword			Complete	match	Inc/Exc
							Include \$
							Include 🗘
							Include 0
							Include 0
							Include \$
						S	end query
Category: News: check NewInfo: Open NewsConfig							
□ Root		bject		UPDATE_DATE	CREATE_DA	TE	ID 🖺
Cyber Risk Knowledge Base	C	VE/CVE-2013-3898	0.0	2013-11-21T10:49:08	2013-11-21T	10:49:08	CVE-20
Vulnerability Knowledge Base	C	VE/CVE-2013-5606	0.0	2013-11-21T10:47:43	2013-11-21T	10:47:43	CVE-20
- CVE	C	VE/CVE-2013-4035	0.0	2013-10-04T09:57:48	2013-10-04T	09:57:48	CVE-20
- CWE	<u>C</u> (CE/CCE-427-5	0.0	2013-10-04T09:57:04	2013-10-04T	09:57:04	CCE-42
Product Knowledge Base	C	VE/CVE-2013-4363	0.0	2013-10-04T09:57:01	2013-10-04T	09:57:01	CVE-20
Configuration Knowledge Base		NE/663	0.0	2013-10-04T09:56:17	2013-10-04T	09:56:17	
- CCE Leave this server	Y	III					>
Leave this server							

Contact





(独)情報通信研究機構

ネットワークセキュリティ研究所セキュリティアーキテクチャ研究室

Address: 〒184-8795 東京都小金井市貫井北町4-2-1

Email: takeshi_takahashi@nict.go.jp

Members: 高橋健志,パンタボーラ、山口修平、中尾康二、平和昌